



2026 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社三井 E&S
 代表者名 代表取締役社長 高橋 岳之
 (コード：7003、東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員経理部長 林 和雄
 (TEL. 03-3544-3210)

2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 5 月 14 日に公表いたしました 2027 年 3 月期の連結業績予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2027 年 3 月期 通期連結業績予想数値 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	370,000	32,000	37,000	30,000	297.33
今回修正予想 (B)	370,000	34,000	39,000	31,000	307.23
増 減 額 (B－A)	—	2,000	2,000	1,000	
増 減 率 (%)	—	6.3	5.4	3.3	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	353,196	37,641	44,892	38,456	381.15

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後、様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

当第 1 四半期の連結業績は、各事業セグメントにおいて安定的に工事を遂行することができたことから、順調に推移いたしました。

また、中東情勢についても、調達リスク及びコスト上昇リスク等を保守的に織込んでおりましたが、想定範囲内で推移していることを踏まえ、今後の影響について精査を行いました。その結果、物流システムセグメントについて、2027 年 3 月期の通期連結業績予想の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上方修正することといたしました。

配当性向との関係につきましては、目標として掲げる配当性向 20%を維持する方針に変わりはありませんので、配当予想の修正は必要な時期にお知らせすることといたします。

なお、業績予想の前提となる為替レートを 1 米ドル＝150 円から 158 円に見直しております。

以 上

<ご参考>

2027 年 3 月期 セグメント別通期連結業績予想数値 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	前回発表予想		今回修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
成長事業推進	百万円 45,000	百万円 8,000	百万円 45,000	百万円 8,000	百万円 —	百万円 —
船用推進システム	160,000	12,000	160,000	12,000	—	—
物流システム	70,000	8,000	70,000	10,000	—	2,000
周辺サービス	95,000	4,000	95,000	4,000	—	—
そ の 他	0	0	0	0	—	—
合 計	370,000	32,000	370,000	34,000	—	2,000

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は
今後、様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。